



子育ておたすけBOOK できました!!

緑区「子育ておたすけBOOK」発行!
～子育て中のママたちが作ったハンドブックです!～

「子育て」に関する情報収集の調査として、去年5月に開かれた子育てネットワーク主催の「わいわい座談会」で、

- 子どもと一緒にいける場所が分からない
- 子育て情報が入手しにくく、サービスを遠く感じる
- ママ同士の、生きた情報がほしい

ご希望の方は
緑区社協 931-2478
までご連絡ください!

など、実際の子育てに必要なとされる情報の多くが不足しているとお話が多くの方からありました。そこで、子育てに励むママたちが欲しい情報の数々をまとめたのが、「子育ておたすけBOOK」です。

「助かった」または「困った」体験をもとに、妊婦から乳幼児のいるママさんまでに使える、病院公園・トイレ・クチコミ情報について、実際に足を運び、調査や編集会議を重ねて作りました。

「初めての育児でとまどっている」「引越してきたばかりで、緑区のことをもっと知りたい」等、いろいろな方に見て頂いて、少しでも子育ての「おたすけ」になればと思います。

今しかできない子どもとの生活をエンジョイするきっかけにして頂けたら幸いです。

みどり子育てネットワーク
子育てガイドブック実行委員一同



編集会議の様子
みんなでわいわい
がやがやと
作っています!

*「みどり子育てネットワーク」は、子育てサークルや子育てに関心のある人達の交流や情報交換の場となると同時に、気軽に子育てについて話し合う場を提供するために、平成15年2月に発足しました。地域の子育て環境を改善し、安心して子育てのできる地域づくりを目指して活動しています。

第23回 緑区社会福祉大会顕彰者

- 民生委員児童委員／王尾 京子、佐藤 洋子、杉崎 みつ子
- 更生保護女性会／簗輪 絢子
- 自治会・町内会／鈴木 啓、相原 勤、内藤 保次
- 民間福祉施設／田中 喜美子
- 地区社会福祉協議会／島 多津子、今井 一郎、小形 静子
- ボランティア／すみれの会、ボランティアグループ“だいこんの花”、矢車草の会、松添 泰子、大久保 則子
- 老人福祉活動／安齋 義信、大江 テル子
- 障害者の自立／秀島 知代子
- 障害児者援助功労／鈴木 やよい
- 金品預託／日本芸能文化協会、横浜みどりライオンズクラブ、横浜緑ロータリークラブ、社団法人 緑法人会 女性部会

編集後記
今回は、「あんしんセンター」や「子育てガイドブック」、「地域福祉活動計画」について特集しました。一口に地域福祉といっても、児童・高齢者・障害者等々様々な課題があり、地域福祉計画をまとめていくことは至難の業です。また、それを実行していくには、地域の皆様方の協力は欠かせません。今回の特集が少しでもそのきっかけになれば幸いです。

広報研修委員会／山口陽子・浅利茂・小田法子・大槻佑子・原田成高 事務局／石井春樹・鍋木克芳・浅野和子

社協だより みどり

発行 社会福祉法人 横浜市緑区社会福祉協議会 緑区中山町413-4ハーモニーみどり内 TEL 931-2478 FAX 934-4355
ホームページ: <http://www.midori-shakyo.jp/index.html>

平成17年3月発行

特集 あんしんセンターでいきいき! インタビュー 地域で元気に生活する高齢者

Iさんは現在84歳で、緑区内の集合住宅で一人暮らしをされています。下半身が不自由で歩くことは勿論のこと、立ち上がることもできません。その他、目、耳、手など年齢に応じた身体機能の低下がみられます。そのため家の中の移動も難しく、とても不便な日常生活をしています。しかし、Iさんは施設生活を断り、地域で生活していくことを強く希望しています。

一日の生活は、介護保険や支援費制度を利用し、ホームヘルパーが朝、昼、夕方、深夜の4回入り食事や掃除などの家事援助を受けています。また、週2回デイサービスを利用しておおぜいの人と接したり入浴したり、その他医師や看護師の訪問を利用したりして、がんばって生活されています。昨年12月からは「あんしんセンター」の利用も始まりました。今回はその「あんしんセンター」の利用について聞いてみます。



デイサービスの様子(写真と本文とは関係ありません)

なぜ利用したのですか?

手足が不自由で一人で外出することができません。必要なお金を金融機関から出すことも難しかったのです。そこであんしんセンターを利用することとなりました。

利用内容を教えてください

月に1回程度金融機関から預貯金の引き出しをお願いしています。

利用する前のあんしんセンターのイメージを教えてください

信用できるかどうか分からなかったが、まずやってみようと思いました。

利用した感想を教えてください

これまでは、緑区社会福祉協議会の外出支援サービス(注1)を利用し、自力で金融機関まで行っていたが、とても大変でした。このサービスを利用して、代わりに行ってくれるので便利になりました。

何か一言

利用するかしないかは、本人の判断によるでしょう。ただ、自分は利用してみても便利に思っています。

(注1) 外出支援サービス: 社会福祉協議会で実施しているサービスの1つです。社協所有の車を使い、通常の交通機関の利用が困難な方を対象に移送の支援をするものです。



★取材してみて…

始めは半信半疑の部分をお持ちのようでしたが、利用してみて、職員を信頼できるという実感を持たれたようです。大切な財産を他人に委ねるわけですから、慎重になって当然のことと思います。ご利用する方の生活の一部ですが、あんしんセンターが支えているということを強く感じました。

緑区社協 あんしん センター ご案内

●高齢者・障害者等で、日常の金銭管理に不安がある方へのサービス提供のほか、権利擁護・成年後見についてのご相談に対応しています。

(1) 福祉サービス利用援助事業、定期訪問・金銭管理サービス事業

- ①センター職員による定期的な訪問
- ②介護保険など福祉サービスの利用援助
- ③預貯金出納の援助
- ④公共料金、生活諸費など各種支払いの代行

(2) 預貯金通帳など財産関係書類等預かりサービス

財産の散逸等を防ぐために、預貯金通帳等の大切な財産関係書類・印章などをお預かりします。

問い合わせ▶(専用電話) 931-2550 (FAX) 934-4355